

車両規定

KITACO 杯 モンキー・スーパー50/90 クラス車両規定

1) 出場車両

出場車両は以下の通りとする。

- ① スーパー50の排気量は50cc以下、スーパー90の排気量は90cc以下で、ベースエンジンは横型・空冷4ストローク単気筒のホンダ・モンキー系エンジンに限る。
- ② ホイールサイズは8インチか10インチに限る。

2) 仕様

① 安全の為に行わなければならない改造

- (1) 保安部品（ヘッドライト・テールランプ・ウインカー・ホーン・バックミラー）・荷台・公道用ナンバープレートを取り外し。
- (2) スロットルは手で握っていない時には自動的に閉じるようになっている事。
- (3) オイルドレンボルト・オイルフィルターキャップ・オイルフィルター・オイルクーラーバンジョー・のボルト類へのワイヤーロック加工。(0.5mm以上のワイヤーを使用する事)
- (4) キャブレターからのオーバーフローホース・エアベントホース（ホースを繋ぐと塞がれる構造を除く）の先には、250cc以上のガソリンキャッチタンクの装着。また、ガソリンタンクにフューエルブリーザーパイプの付いたタンクを使用する場合は、必ずノンリターンバルブを取り付、キャッチタンクと接続する事。
- (5) クランクケースブリーザー・オイルフィルターキャップブリーザーからは、金属製または、耐油・難燃素材のキャッチタンクの装着を義務付ける。単体の容量が500cc以上とし、エアクリーナーボックスがこれを兼ねてもよい。(エアクリーナーボックスのドレン部分は必ず蓋をする事) キャッチタンクはエアクリーナーボックスか、キャブレター吸入口に接続しなければならない。これらのホースは耐油・耐熱性のものを使用し、金属製の、バンドやクリップで必ず結束する事。(ワイヤーロック・インシュロックなどは禁止)
- (6) フットレストの先端は丸みの帯びた形状で有る事。固定式フットレストは先端に樹脂製の丸いキャップの装着を義務付ける。(可倒式フットレストは除く) ゴムタイプのステップが削れて、心棒が露出している場合は必ず交換する事。
- (7) ハンドルレバーの先端はいかなる場合でも丸みを帯びている事。
- (8) フロントスプロケットガードの取り付けを義務付ける。
- (9) リアスプロケットガード・チェーンガードの取り付けを強く推奨する。
- (10) スーパー90クラスの車両には、エンジンに使用されているエンジンオイル総量を保持できるアンダーカウルの装着（装着はボルト留め・金属バンド等で行う事。タイラップ・インシュロックで止める事は禁止する。）が義務付けられる。スーパー50クラスの車両については装着を推奨する。アンダーカウルはエンジンのクランクケース下面全体（クランクケース・クランクケースカバー）をカバーする物ではない。アンダーカウル下部には直径25mm以下の孔を2つまで設けても良いが、ドライコンディションレースの場合には、耐油・耐熱材料で出来ているグロメット等で確実に閉じていなければならない。競技監督者がウエットレースを宣言した場合のみ開く事が出来る。

3) 改造範囲

下記項目以外は自由とする。

項目		
ゼッケンカラー	(下地色/文字色)	白/黒*1
フレーム	フレームの変更	○
	ガソリンタンクの交換	○*2
エンジン	中国製クランクケースへの変更	×*3
	オイルクーラーの取り付け	○*4
	トランスミッションの交換 ギア段数6段以下に限る	○
吸気系	フューエルインジェクションシステム (ガソリンに限る)	○
	過給機の取り付け (ターボチャージャー・スーパーチャージャー)	×
	NOS (ナイトラス・オキサイド・システム)	×
排気系	マフラーの交換 4000rpm/99db以下 (消音器を有する事)	○
ブレーキ系		○*5
ホイール・リム		○*6
タイヤ		○*7

*1 ゼッケンベースはフロントに200mmx200mm以上のベースを使用し、文字寸法は縦100mm以上幅は25mmとする。サイドゼッケンは無くても可。

*2 2輪車メーカー純正品以外のガソリンタンクを使用する場合には、防爆材の充填を推奨する。

*3 ホンダ製クランクケース以外は不可とする、ただし、パーツメーカーが販売しているパーツで、モンキーに取り付けの出来る強化クランクケースの使用は可。

*4 オイルクーラーホースは金属製のバンドで確実に固定する事。

*5 一つの車輪には、一つ以上の有効なブレーキ装置を取り付ける事。

*6 8インチか10インチで金属製に限る。

*7 スリックタイヤ・使用限度を超えたタイヤの使用は禁止。